



稲敷市マスコットキャラクター 稲敷いなのすけ

私が動けば地域が変わる



あなたが動けばもっと変わる

まちづくりを知る 一人ひとりがまちをつくる

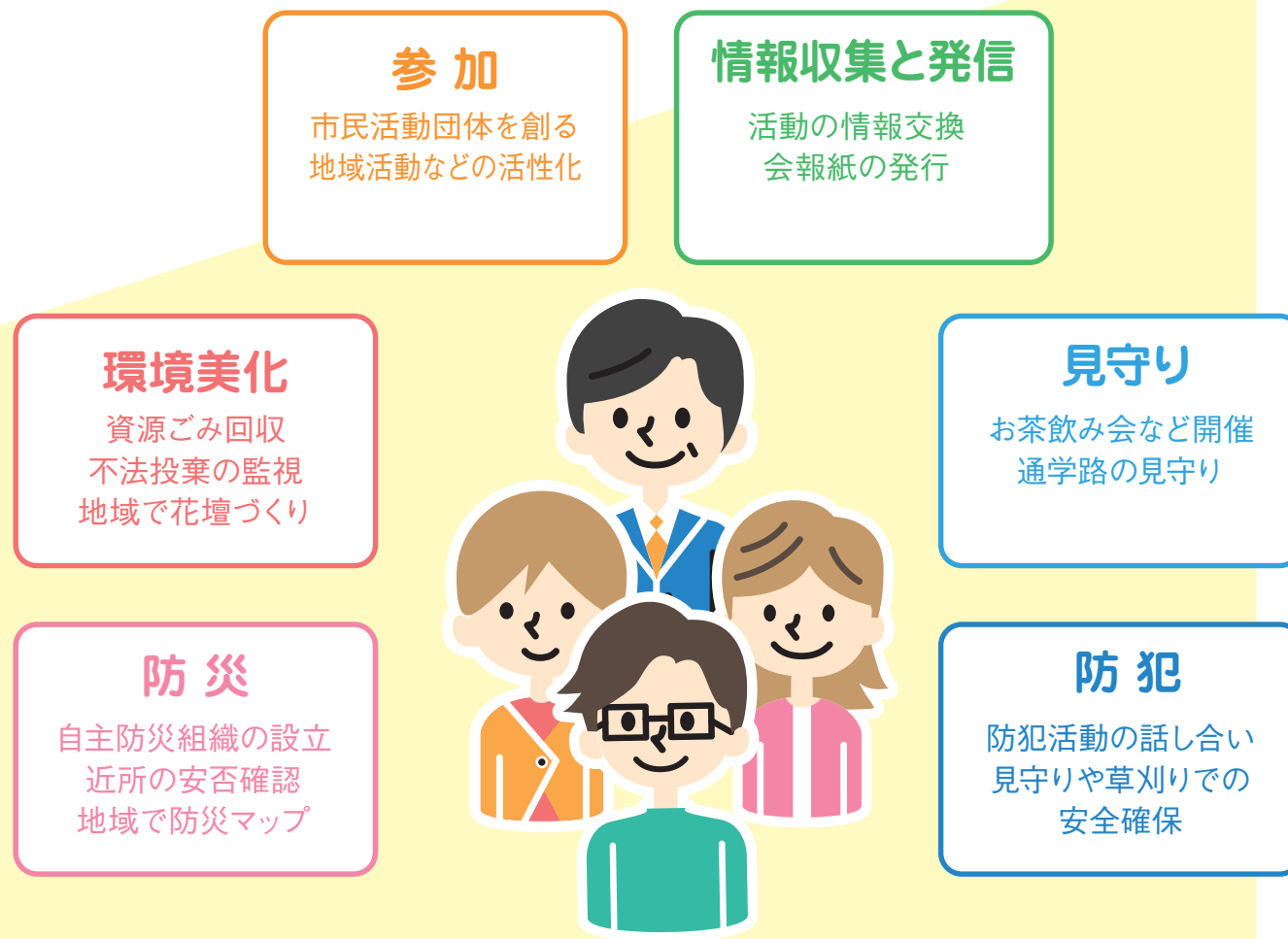
子どもも高齢者も性別も関係なく、
私たち一人ひとり、稲敷市に関わる全ての人がまちづくりの担い手です

急激な人口減少や少子高齢化が進み、これまで育まれてきた地域のつながりが薄れつつある状況にあります。これからも元気で暮らせるように、みんなで考えていくことは、とても大切です。



一人ひとりの力

一人ひとりがまちづくりの力を持っています。
まずは、一人ひとりが地域に関心を持つことが大切です。稲敷市を、次の世代につないでいくためにはどうしたらいいんだろう、こうなったらもっと住みやすいのになど考えること、そして、そのためにできることから行動する。それが「まちづくり」であり、大きな力につながる、大切な力なのです。



みんなの力

一つひとつは小さくても、集まると大きな力になります。例えば、若者から高齢者までが集まると、色々な知恵と行動力が集まります。この知恵と行動力が合わさることで、大きな効果が生まれるのです。みんなが集まると、助け合う、支え合う、そして「つながり」が生まれ、「絆」が強く結ばれます。この「つながり」・「絆」は、様々な分野で大きな力を発揮します。

つながりの力を知る 手を取りあうまちづくり

私たちの周りには、様々な力があります
その力を合わせると、さらに大きなまちづくりの力となります

様々な主体が持つ力を合わせ、地域課題の解決に取り組むことで、さらに大きな力となり成果を生み出すことができます。得意とすることを把握し、手を取りあい、最大限の効果が得られるよう、力を合わせましょう。



稲敷市の手を取りあうまちづくりにおける「市民」とは
市内に居住している人はもちろん、居住していなくても、
稲敷市に関心を持ち、一緒に力を合わせていただける人です。

困ったな、こうなったらいいな・・・
地域の問題や課題

みんなで力を合わせる

地域力の向上

地域の絆



地元への愛着

地域活性化

問題の解決

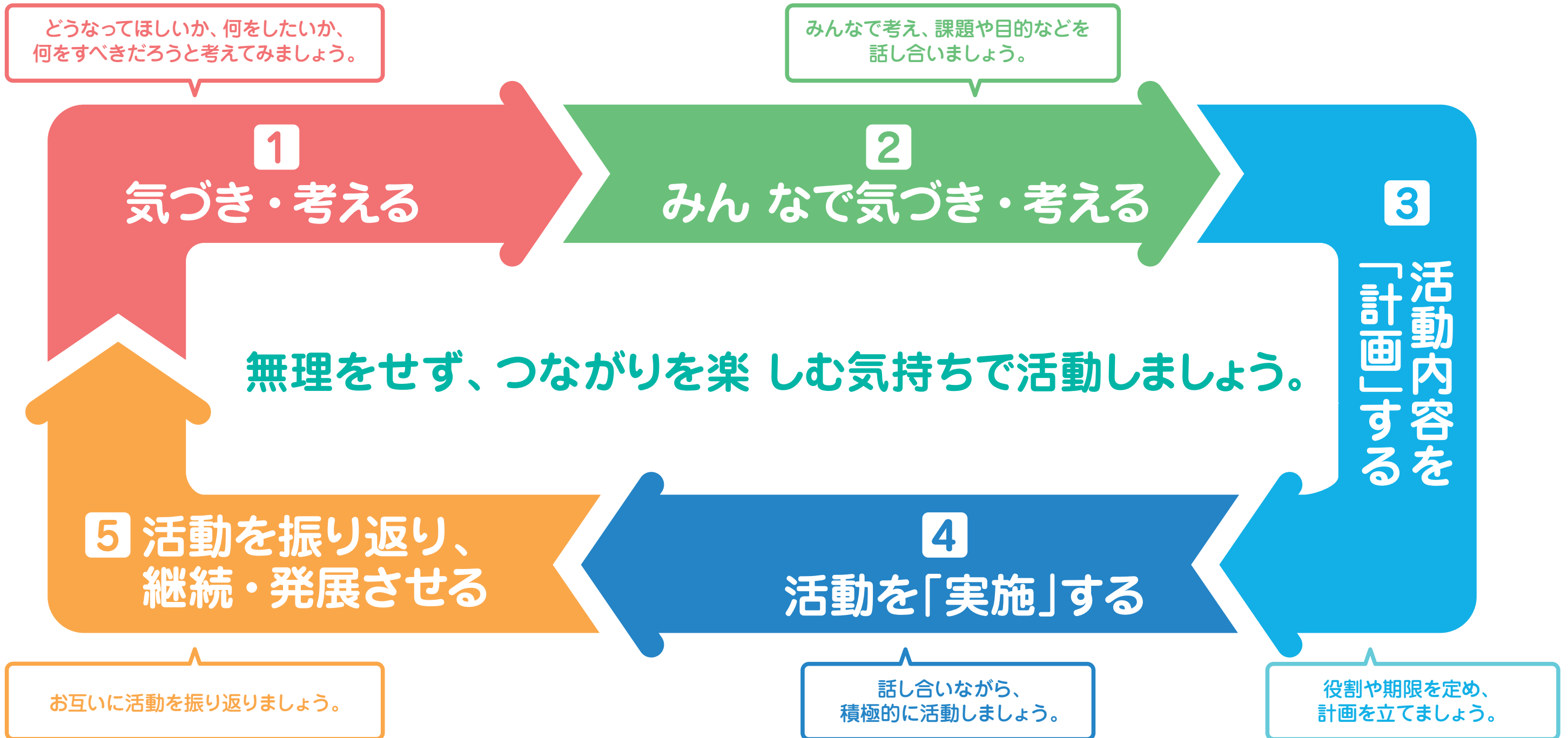
住んで良かった！
みんなが笑顔のまちへ

まちづくりの活動の流れを知る

活動をはじめ

どの段階においても、話し合いとコミュニケーションを大切にしましょう

こんなまちになったらいいな、こうなったらいいなの気持ちを行動に移すとき、その活動がスムーズに進む流れやポイントがあります。



コミュニケーションの大切さを知る

手を取りあうために

楽しく活動するためには、お互いをよく知り、話し合い
信頼し合うことが重要です

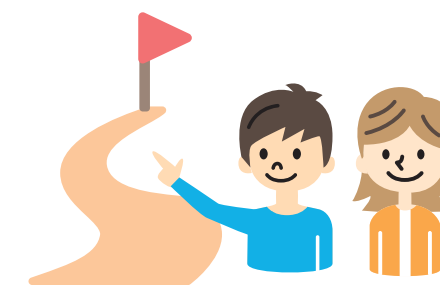
みんなで力を合わせるためには、まず、お互いが相手をよく理解しましょう。その上で、しっかりとコミュニケーションをとり、話し合い、信頼し合うことが円滑な活動を行うためには大切です。

お互いが納得して活動を行っていきけるよう、活動を始めるとき、活動中、活動後、様々な場面において、話し合いを行い、課題や目標、進め方などをひとつにしましょう。

人や地域との「つながり」を楽しむ気持ちで、無理をせず、できることからはじめてみましょう。

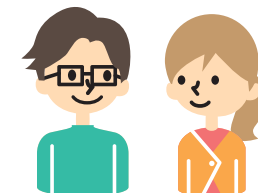
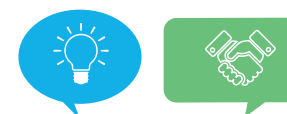


みんなで力を 合わせるための 5か条



目的の共有

何のために一緒に行くかを確認する



相互理解

お互いを知り お互いの違いを知る



対等の立場

押し付けない 押し付け合わない



情報公開

内緒にしない



評価

活動を振り返る

みんなで力を合わせることによって

稲敷市が目指すまち



みんながつながる 笑顔のまち

一人はみんなのために、みんなは一人のために

きょうどう

「協働」は、難しいと思うかもしれません。

一人ひとりの力を大切にし、

みんなで共に動く「共働(きょうどう)」の

気持ちをもってまちづくりを始めてみましょう。



まちづくりに必要なこと

私たちが住んでいる「稲敷市」に興味を持って、もっと好きになるように、もっと住みやすいまちにするために、できることは何かをみんなで一緒に考え、そして、色々な立場の人たちがコミュニケーションを深めて、力を合わせることでまちはつくられます。

みんなの力はとても大きいです。まちづくりをする楽しさを知ってもらい、人と人がつながり、みんながやりがいをもって活動ができるよう、稲敷市も、一緒に力を合わせ、「みんなが住みたい素敵なまち」を目指していきたいと考えています。

人と人の輪を広げながら、みんながつながる笑顔のまち「稲敷市」をつくり育てていきましょう。

みんなで力を合わせて
稲敷のまちをつくること = 「^{きょうどう}協働」

「協働」とは、「市民をはじめ地域、市民活動団体、事業者(企業)・大学や市が、それぞれの得意分野を活かして、手を取りあいながら共通の目標に取り組むこと」。稲敷市では、共通の目的に向かい、市民同士が力を合わせ活動することも「協働」と位置付けます。



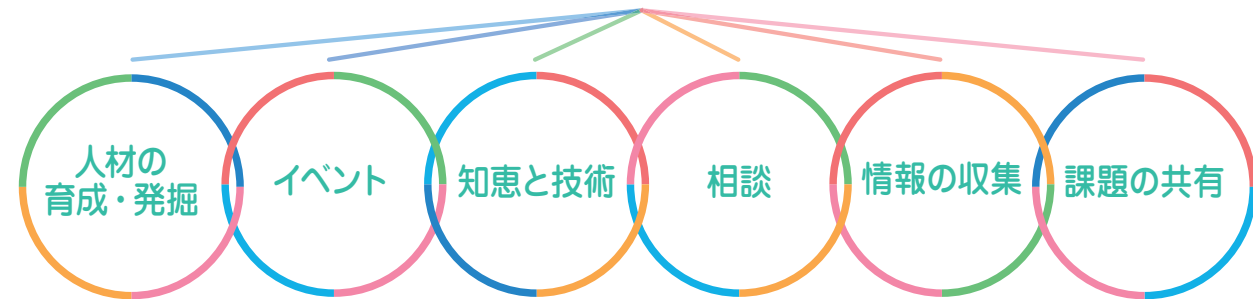
つながる効果を知る みんなで進むために

日頃から、情報交換や交流、コミュニケーションを心がけ
人とつながり合いながら、まちづくりを進めましょう

他の地域や団体との交流は、課題の共有と人材の育成や発掘ができるなどの効果が期待できます。
いろいろな人とつながり合いながら、まちづくりを進めていきましょう。



交流・コミュニケーション



- 市民** ———— まちの出来事や取組について、情報収集に努め、地域活動や市民活動に参加していきましょう。
- 地域** ———— 日頃から、住民同士のつながりを持つことを心がけましょう。
- 市民活動団体やボランティア団体** ———— メンバーの連携を深め、組織力を活かして活動を発信し、市民に参加を促していきましょう。
- 事業者(企業)・大学** ———— 地域と一体となり、地域貢献に資する環境づくりのために専門技術や人材を活かしていきましょう。
- 市** ———— 市民の皆さんが行うまちづくりを支援していくとともに、職員自らも共に汗を流しまちづくりを行っていきます。

みんなをサポートする 稲敷市がすすめること

一人ひとりの力を大切に、みんなで共に動く気持ちで
「稲敷市」をつくり育てていきます

みんなでまちをつくり育てるために、今後行う施策の方向性を定めます。具体的な施策については、推進計画に掲げ、一緒に力を合わせるまちづくりの推進を図っていきます。



力を合わせ
活動する人材を育てます

- 1.意識の醸成**
活動する機会の創出
自治意識の啓発
- 2.人材の育成**
担い手の育成
リーダーの育成
- 3.市職員の意識の向上**
職員研修の充実
基本的ルールの徹底



人と人のつながりを
促進します

- 1.情報の共有**
地域の情報収集
市政情報の発信
- 2.つながる機会の創出**
情報の発信
交流・活動のしくみづくり



力を合わせて活動する
体制やしきみを強化します

- 1.推進体制の強化**
各種取組の推進
推進体制の向上
- 2.市民活動への支援**
情報の提供
財政の支援
- 3.庁内の体制整備**
横断的な組織体制づくり
市の地区拠点施設の機能強化

みんなで力を合わせたまちづくり



稲敷市では、みんなの力でまちづくりをしています。
もっと住みやすいまち、元気なまちになるために、みんなで力を合わせましょう！



環境美化からのまちづくり
地域の清掃活動

子ども会育成会連合会では、地域清掃活動を行っています。多くの児童・生徒が参加して、地域の環境美化に努めています。



花によるきれいなまちづくり
花だんの清掃活動

地域の皆さんで花だんを管理し、環境美化に努めています。環境美化は、防犯などの安心した地域づくりにもつながる大切な活動です。



みんなで考える稲敷市
委員会などへの参画

これからの稲敷市を行政とともに考えます。「みんなが住みたい素敵なまち」の実現に向けて、市民一人ひとりが市政に参加します。



みんなで笑顔の子育て
ファミリーサポート事業

用事などで子どもを一時的に預かってほしいとき、まかせて会員が子育てを協力します。みんなで大切な子どもたちを育てていきます。

この他にも、様々な活動が行われています。

市に相談したいと思ったとき

力の合わせ方がわからないときや誰と力を合わせたら良いかわからないときなどお気軽にご相談ください。また、力を合わせたい担当課がわからないときもご連絡ください。

▶稲敷市役所 市民協働課 TEL.029-892-2000(代)

ボランティア活動に興味をもったとき

▶稲敷市ボランティアセンター TEL.029-892-5711

※当センターは、稲敷市社会福祉協議会内にあります。

NPOの設立に興味をもったとき

▶茨城県県民生活環境部女性活躍・県民協働課 TEL.029-301-2175

稲敷市協働のまちづくり指針策定委員会

委員長	法政大学大学院兼任講師 江戸崎地区区長会会長 桜川地区区長会会長 稲敷市社会福祉協議会 稲敷市PTA連絡協議会会長 稲敷おもちゃ病院 NPO法人認知症家族の会うさぎ代表 市民代表	横須賀 徹 高橋 孝義 富澤 富生 湯原 美和 久松 宣之 玉造 新一 諸岡 明美 高島 聖也	副委員長	稲敷市議会市民福祉常任委員長 新利根地区区長会会長 東地区区長会会長 稲敷市商工会青年部部長 女と男いなしき蒼風の会副会長 本読みむらさくらがわ代表 市民代表	竹神 裕輔 井尾瀬 克美 松葉 宏 黒田 和義 大久保 真子 須賀 依子 油原 達夫
-----	--	--	------	---	--